

岡山歯報



HEADLINE:

巻頭言

「同時代を生きる」

一般社団法人 岡山県歯科医師会 監事 小林 清司

〈p 1〉

県歯報告 新入会員セミナ一

〈p 6〉

公衆衛生部

第46回中国地域口腔公衆衛生協議会

〈p 19〉

2022
12
vol.911



一般
社団法人 岡山県歯科医師会

目 次

巻頭言 「同時代を生きる」……一般社団法人 岡山県歯科医師会 監事 小林 清司	1
彰 前岡山県歯科医師会会長 酒井昭則 先生“旭日小綬章”を受章	2
令和4年度 岡山県保健衛生功労者表彰 岡山県知事表彰	3
令和4年度 岡山県保健衛生功労者表彰 岡山県保健福祉部長表彰	3
令和4年度 岡山県学校保健会表彰	4
令和4年度 岡山県教育関係功労者表彰	4
県歯報告 日本歯科医師会選挙人及び補欠選挙人について（ご報告）	5
新入会員セミナー	6
Open the 理事会	7
11月の理事会ダイジェスト	14
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（220）	15
11月の歯科界トピックス	16
社会保険部 第13回 社会保険部検討委員会報告	17
令和4年度 新入会員社保研修会	19
公衆衛生部 第46回中国地域口腔公衆衛生協議会	19
第86回全国学校歯科保健研究大会がハイブリッド開催	21
『学校歯科医生涯研修制度』令和4年度 学校歯科医基礎・更新研修会	22
医療管理部 中国地域歯科医療管理学会 総会・学術大会	23
開催予告 令和4年度歯科医療安全研修会	24
スポーツ歯科サポート委員会 令和4年度スポーツ歯科に関する研修会	24
厚生部 文化事業部会 令和4年度 レクリエーション大会の報告	25
岡山県警察歯科医会 「令和4年度岡山県警察歯科医会研修会」開催のご案内	27
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会 歯ッピーフェア2022 in 岡山天満屋	27
倉敷歯科医師会 倉敷歯科医師会法人設立50周年記念・障がい者歯科診療40周年記念講演会のご案内	29
児島歯科医師会 お口の健康フェア2022 歯ッピータウン in 児島	30
玉島歯科医師会 県歯三役をお迎えして移動例会と懇親会 開催	31
吉備歯科医師会 第15回「吉備路お口の健康まつり」	32
リレー随筆 「2年目の獺期を迎えて」 谷 俊彦（玉野市歯科医師会）	33
笑顔！！ こんにちは 「料理とわたしとジェンダーバイアス」 工藤 麻子（真庭歯科医師会）	34
学院のべえじ 岡山県立岡山南支援学校における実習報告	35
歯科衛生士会 令和4年度 岡山県委託事業 岡山県歯科衛生士会 第2回「在宅歯科医療等に従事する歯科衛生士研修会」のご案内	36
12月の収納金	37
10月 会の動き	37
12月・1月 本会の予定	38
12月・1月 地区歯科医師会の予定	39
こちら編集室	40

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 小林 敏郎 先生

■表紙作品 「帰港を待つ」 岡山市歯科医師会 西 圭 先生

船の帰りを鷺が待っているようでした。1月の出航から今月で帰港ということになります。
1年間お疲れ様でした。



「同時代を生きる」

一般社団法人 岡山県歯科医師会

監 事 小 林 清 司

監事として2017年7月より務めさせて頂き、6年目を迎えています。今回は、僭越ではございますが、過去を振り返ってみたいと思い筆を執らせて頂きます。

まず新会館の建設ですが、2018年3月の臨時代議員会で約9割の先生方の意向により、現在地での建て替えが決定されました。2018年10月に着工、2020年2月に完成で、費用対効果に優れ当時の執行部・新会館建設実行委員会・事務局の皆さんのご努力には頭の下がる思いでした。また、下伊福西町の仮校舎での会議も良い思い出です。ただ残念ではありますが、コロナ禍のため大規模な祝賀会はできませんでした。

次にコロナ禍についてですが、2020年1月、未知のウイルスによるパンデミックが始まりました。毎日のように発出される厚労省からの通知や新語・造語等混乱を招きましたが、これも執行部の皆さんが分かり易く会員にお知らせ頂き、現在では少し落ち着いているようです。社会が大きく変化した出来事で、将来への不安を感じました。

次に新執行部の誕生についてですが、2021年7月に発足し、理事の皆さんの平均年齢も若返り、歯科業界のまとまりを目標に改革されているように感じます。頼もしい限りで、これからの活躍を期待しています。私もあと半年となった任期ですが、バランスのとれた監査を行いたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

さて話は変わりますが、先日私が過去40年間歯科医師として影響を受けてきた先生の写真を目にしました。84歳になられており、時の流れを感じずにはいられませんでした。また最近、地域で積極的に活動されていた3人の方々を失いました。残念な思いと寂しさを感じたものです。このように時は過ぎ、同時代に生きた人々も変わりました。同じ時を共有できたことを感謝するとともに、それぞれ個人により考え方は違うでしょうが、自分なりに自律して毎日を過ごすようにしています。

最後に地元出身の直木賞作家・柴田錬三郎先生の碑文を紹介させて頂くとともに、会員の皆さんのご多幸をお祈り申し上げ、筆を置きたいと思います。

『へつらったり 媚びたり 小ずるく陰に立ちまわったり—そういうことはすまい』

前岡山県歯科医師会会長 酒井昭則 先生

“旭日小綬章”を受章



令和4年秋の叙勲の受章者が11月3日(木)付けで発令され、前会長の酒井昭則 先生が“旭日小綬章”受章の栄に浴されました。

この度のご受章を衷心より

お慶び申し上げます。

岡山県新聞
豪雨避難者口腔ケア
旭小綬章
元岡山県歯科医師会会長
酒井昭則さん(74)
笠岡市六番町
1978年に地元笠岡市に診療所を開業。2006年から昨年まで15年間、県歯科医師会会長を務めた。東日本大震災では遺体の身の元確認などを行った。現地に会員を派遣。県内約千力所の歯科医院で患者らに支援の募金を求める活動は当時から今まで続く。西日本豪雨の際も被災した医師
院長の支援や、避難所で口腔ケアに尽力した。今も日々患者に向き合う。「医療は不確実で不完全なもの。謙虚な姿勢を忘れず持つ技術の最善を尽くす」



令和4年度 岡山県保健衛生功労者表彰

岡山県知事表彰

玉島歯科医師会	黒住祐之先生
倉敷歯科医師会	藪内政憲先生
玉野市歯科医師会	三宅康正先生
笠岡・小田歯科医師会	川上純生先生
井原歯科医師会	三宅教夫先生
高梁歯科医師会	池田滋樹先生
津山歯科医師会	鳥取美男先生
津山歯科医師会	平山智雄先生
真庭歯科医師会	宮島郁夫先生
岡山市歯科医師会	木村里栄先生
倉敷歯科医師会	小見山信先生

岡山県保健福祉部長表彰

赤磐歯科医師会	岸田脩作先生
玉島歯科医師会	瀬崎靖之先生
倉敷歯科医師会	丸石亨先生
児島歯科医師会	吉田行秀先生
玉野市歯科医師会	井上泰治先生
井原歯科医師会	塚本裕子先生
浅口歯科医師会	原田俊三先生
高梁歯科医師会	杉山広治先生
高梁歯科医師会	藤本誠司先生
津山歯科医師会	安藤哲哉先生
津山歯科医師会	小松久高先生
津山歯科医師会	萩原和繁先生
真庭歯科医師会	飯田敬造先生

<受賞者名簿順>

11月10日(木)、令和4年度岡山県保健衛生功労者の岡山県知事表彰及び岡山県保健福祉部長表彰受賞者が発表されました。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げますと共に今後益々のご活躍を祈念致します。

令和4年度 岡山県学校保健会表彰

勝英歯科医師会 井口雅世先生
岡山市歯科医師会 角南考昭先生
都窪歯科医師会 中納良秀先生
倉敷歯科医師会 蔵内眞先生

(被表彰者名簿順)

令和4年度岡山県学校保健会表彰の被表彰者が決定されました。

上記4名の先生方が長年に亘る学校歯科保健のご功績に対し栄誉を受けられました。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げます。

令和4年度 岡山県教育関係功労者表彰

御津歯科医師会 北山仁先生
玉島歯科医師会 川西三貴先生
赤磐歯科医師会 岸田脩作先生

(被表彰者名簿順)

令和4年度岡山県教育関係功労者表彰の被表彰者が決定されました。

上記3名の先生方が長年に亘り学校歯科医として、永年勤続されたご功績に対し
栄誉を受けられました。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げます。

日本歯科医師会選挙人及び補欠選挙人について（ご報告）

日本歯科医師会会長予備選挙選挙人を公募したところ、県下より35名の応募があり、定員を超えた為、10月20日(木)午後8時より選挙管理委員会 萩原委員長、土屋副委員長の立会の下に本会会館もも丸ホールにて抽選会を開催しました。

応募者35名中33名の参加で抽選会を執り行い、8名が当選されました。日歯代議員を含め、下記の通り決定致しましたのでご報告申し上げます。

番号	氏 名	所 属
1	沼本 庸子	赤磐歯科医師会
2	北山 仁	御津歯科医師会
3	壺内 智郎	岡山市歯科医師会
4	妹尾 明彦	岡山市歯科医師会
5	平松 之典	岡山市歯科医師会
6	石井 源久	児島歯科医師会
7	野崎 真弘	瀬戸内市歯科医師会
8	久門田俊治	吉備歯科医師会
9	西岡 宏樹	日歯代議員
10	南 哲之介	日歯代議員

（順不同・敬称略）



新入会員セミナー

令和4年10月27日(木)午後8時よりもも丸ホールにて標記セミナーが開催されました。このセミナーは新入会員の先生方に、歯科医師会の役割についてお伝えし日頃の疑問点の解消を目的としています。約2年に一度開催されておりましたが、新型コロナウイルスの影響で4年半ぶりの開催となりました。当日は令和2年7月から令和4年9月までに入会された34名の中で19名の先生と執行部16名参加の下、開催されました。



1. 会長挨拶（要旨）

平素は本会の運営にあたりご理解とお力添えをありがとうございます。また先の参議院選挙では多くのご支援をいただき心より感謝申し上げます。今後も自分の身は自分で守り、自分達の将来は自分達の手で切り拓くために、我々は“本会と連盟の一体化”を目指しています。先生方は目に見えないところで本会だけでなく連盟の支えも受けて守られているという部分が大きく

あります。一つの例として集团的個別指導があります。我々は“頑張れば頑張るほど集团的個別指導に近づくという理不尽を会員に強いることはできない”という考えから集团的個別指導を受け入れておりません。全国の医療機関で集团的個別指導を受け入れていないのは岡山県の歯科のみです。これは本会と連盟とが“会員を守る”という信念を貫いて進言し続けた結果です。連盟未入会の先生は、是非とも入会頂き、志を共にしていただきたいと思います。

今後も会員の先生方を物心両面で支え、会員益を愚直に追い求めて参ります。先生方には更なるご理解とお力添えを賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2. 概要説明

岡山県歯科医師会と岡山県警察歯科医会、岡山高等歯科衛生学院、岡山県歯科医師連盟等の関連団体について、パワーポイントと資料を用いて各担当役員より活動の要点や会員にとって有益になるような事項の説明が丁寧になされました。

3. 質 疑

4. 閉 会

【セミナーを終えて】

膨大な情報が短時間で伝えられましたが、参加された先生方は最後まで熱心に聴講されていました。本会には先生方を支える体制が整っていることが伝わったのではないかと思います。出席された先生方にとって有意義なセミナーとなれば幸いです。今後の先生方のご活躍を期待しています。



（理事 沼本庸子）



会 長 西岡 宏樹



令和4年秋の叙勲において、本会前会長 酒井昭則先生が「旭日小綬章」受章の栄に浴されました。誠に御同慶の至りであり、謹んでお祝い申し上げます。

長年に亘り岡山県の歯科医療に赤誠を尽くされたご功績が評価されての叙勲であり、我々にとりましてこの上ない名誉であります。

人生は出会いによって創られていくと言われますが、人生の師と仰ぐ人物あるいは盟友に出会えるか

どうかは全て運です。これだけは望んで叶うものではありません。そういう意味で自分は強運に恵まれていると感じます。自分が今の立場を引き受けるに相応しい人間かどうかは誰よりも自分が分かっています。しかしながら「受けた恩は石に刻め」と言われるように、長年に亘り賜ったご高庇への恩返しは100余年に亘り脈々と受け継がれてきた岡山県歯科医師会の伝統的な組織文化を次世代に継承していく事であり、その覚悟を決めることでしか、自分には恩返しする術はないという思いで酒井会長のバトンを受け取りました。

しかし如何に才能が無かろうが、才覚が無かろうが、恩に報いようという心からは、無限の活力が湧き起こってきます。そしてそれはことを為す上で非常に大きな力となります。「報恩」その一心で今踏ん張れている。そんな思いであります。改めまして心より感謝申し上げます。

今後とも健康に充分ご留意され、変わらぬ鼓舞激励を賜りたいと切に願っております

令和3年度 第60回
令和4年10月6日(木)
18:30~20:58

1. 会長挨拶

先日のDHベーシックコースでは医療管理部の先生方ありがとうございました。衛生士会、学院、本会医療管理部がしっかりとまとまり、事業自体もステップアップしていると思いました。衛生士会も本気で参画してくれていると感じますし、今後ますます紐帯を密にして事業を充実、拡大していただきたいと思います。壁が高く、扉も重い事

業であることは重々承知していますが、“自分達の未来は自分達の力で切り拓き、困難には正面から立ち向かう”という進取の精神で臨んでください。

連盟についてですが、本会と連盟は一つになってこそ大きな力となり対外的にも大きな力を示せると思います。その理念を現実化するため、支部訪問や新入会セミナーなど機会がある毎に会員の先生方へ思いを伝えていくつもりです。連盟に対しては「峻別」という言葉だけが独り歩きし、本会で連盟の話をするのは禁句だと言わんばかりです。会計さえしっかり峻別すれば私たちが政治活動することに問題はないのですが、その辺りにも

誤解があるように感じます。まずは先に進めるための一つの手法として、会報誌に連盟のページを作り活動内容や存在意義を知ってもらうことを考えています。連盟で検討していただき理事会でもしっかり協議していきたいと思います。

2. 報 告

【情報管理部】

- ・災害時の安否確認にLINE WORKSとGmailを用いた連絡網構築を検討中
- ・県歯への新規入会希望者には登録メールアドレスにGmailのアドレス登録をお願いする

【その他】

各部委員会	7 件
本会関連の研修会・会議等	14件
連盟	4 件
学 院	1 件
国保組合	1 件
事務局	2 件
その他	3 件

3. 行事予定

本会行事	59件
連盟行事	13件
学 院	5 件
国保組合	3 件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 日本スポーツ振興センターより令和4年度学校安全業務運営会議の開催と出席依頼について
日 時 11月14日(月) 14:00
場 所 岡山県医師会館
黒木常務理事出席
- (2) 岡山東税務署より令和4年度納税表彰式の開催と出席依頼について
日 時 11月15日(火) 10:00
場 所 岡山東税務署
事務局対応
- (3) 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会の開

催と出席依頼について

日 時 11月16日(水) 14:00

場 所 歯科医師会館

南専務理事出席

- (4) 神奈川歯科大学同窓会岡山県支部より社保研修会開催に伴う講師派遣依頼について

日 時 令和5年2月4日(土) 19:00

場 所 岡山県歯科医師会館

社会保険部対応

- (5) 令和4年度 第35回中規模県歯科医師会連合会各県提出協議題に対する回答及び資料提出依頼について

関連部門対応

- (6) 日本歯科医師会より女性の政策・方針決定企画状況等に関する調査への協力依頼について

木村副会長対応

- (7) 高知県歯科医師会より令和4年度歯科衛生士初任給に係る資料提供依頼について

医療管理部対応

- (8) 全国保険医団体連合会より「#いのちをまもる 医療・社会保障を立て直せ！10・20総行動」へのメッセージ依頼について

- (9) 「全国都道府県歯科医師会のH I V陽性者の歯科医療体制に関する現況調査」の実施と協力依頼について

医療管理部対応

〔検討事項〕

- (1) 岡山県青色申告会連合会より広島国税局長特別講演会の開催と聴講案内について

日 時 11月2日(水) 16:00

場 所 岡山プラザホテル

- (2) 第39回日本障害者歯科学会総会・学術大会終了後のWebでのオンデマンド視聴(会員周知・取りまとめ)について

保存学会と同時に メールにて先着順に

期 日 11月15日(火) 正午

～ 30日(水) 17:00迄

特 記 歯科医師会も招待枠 30名（無料）

主 催 神奈川歯科大学同窓会

10月20日(木) 17:00迄

承認

(3) 本会会館使用申込みについて

(4) 令和5年度事業部予算について

日 時 令和5年2月4日(土) 18:00

5. 閉 会 (土肥理事)

場 所 7階 702・703会議室

今日の視点（佐伯正則）

本日の理事会で電気料金がかなり値上がりしている話題が出ておりました。このように、さまざまな物価の高騰が続いている中で、10月1日より後期高齢者の75歳以上の方等で一定以上の所得のある方の窓口負担割合が1割から2割になりました。配慮措置（手書きレセプトの先生は特例があります）があり、適用がある場合の窓口負担額の計算は1円単位で行い、徴収するようになっています。複雑でなかなか馴染まないと思いますが、ご不明な点は各地区の検討委員の先生にお尋ねしていただければと思います。

令和3年度 第61回
令和4年10月13日(木)
18:30~20:16

1. 会長挨拶

昨日岡山県四師会懇談会に出席して参りました。医師会、薬剤師会、看護師会と歯科医師会とが懇親を深めることには意味があると感じた懇談会でした。ただ食事を伴う懇親会での感染リスクについてはだいぶ緊張感が薄れていると思いました。新型コロナウイルス感染症はまだ2類相当のままですので、改めて気持ちを引き締め十分配慮しながら対応してください。

本日デジタル大臣が、来年度の秋に現在の保険証を廃止しマイナンバーカードへ一本化すると言われていました。オンライン資格確認を原則義務化し“例外”を認めるということは、保険証が廃止された時に“例外”に当たる医療機関は対応に苦慮することになります。厚労省とデジタル庁とが連携できておらず縦割り行政の弊害だと感じます。

2. 報 告**【医療管理部】**

・歯科往診普及事業における旧式ポータブルX線撮影装置の廃棄については現在調査対応中

【その他】

本会関連の研修会・会議等 8件

連 盟	1件
学 院	1件
国保組合	1件
その他	5件

3. 行事予定

本会行事	56件
連盟行事	11件
学 院	4件
国保組合	4件

4. 協 議**【各種依頼事項】**

(1) 第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会開催に伴う会長祝辞依頼について

日 時 11月5日(土) 9:00

場 所 倉敷市民会館

西岡会長出席

(2) 大阪歯科大学岡山県同窓会より創立90周年記念式典、記念講演、祝賀会の開催と臨席依頼

について

日 時 11月23日(水・祝) 14:30

場 所 ホテルグランヴィア岡山

西岡会長, 小見山副会長, 南専務理事出席

- (3) 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会の開催
と派遣依頼について

日 時 11月25日(金) 15:00

場 所 歯科医師会館

高原事務局長出席

- (4) 愛媛県歯科医師会より事務局における完全週

休2日制の導入状況についてのアンケート調
査への協力依頼について

南専務理事対応

- (5) 全国保険医団体連合会より「保険で良い歯科
医療を」全国連絡会第17回総会及び「歯科技
工問題を考えるシンポジウム」の開催に伴う
臨席・メッセージ依頼について

日 時 10月29日(土) 14:00

場 所 新宿農協会館(Web併用)

5. 閉 会 (本多理事)

今日の視点 (森田巨樹)

コロナ禍のため延期を余儀なくされていた新入会員セミナーを4年半ぶりに開催する予定で、事前打ち合わせを行った。欠席する新入会員が多い点と、連盟への入会をしていない方も一定数おり、連盟の存在意義が新入会員になかなか理解されない点が気がかりだった。

また会員のGmail, Eメールの収集に関しても話し合わせ、とりあえずGmailにこだわらずできる限り収集し、伝達方法の電子化を進める方針となった。

電子化を進めることの意義として、いつも大変な仕事を請け負っている事務局の負担を多少でも減ずる意味合いもあると思います。会員の先生方には是非思いやりの気持ちをもって登録へのご協力をお願い致します。

令和3年度 第62回
令和4年10月20日(木)
18:30~19:37

1. 会長挨拶

先日勝歯会主催の「加藤勝信氏を囲む会」にお招きいただきました。久しぶりの開催ということで大臣は一つ一つのテーブルを回られ、会員が大臣の人となりに直接触れることができた良い会でした。そのような場で挨拶をさせていただき、歯科界の現場の声と厚労省への要望を伝えました。厚労大臣へ直接具申する機会を与えていただきました桑木会長には感謝いたします。これからいかなる場合でも適切な距離感を保ちつつ、伝えるべきことは伝えていきたいと思っています。

2. 報 告

【広報部】

- ・“いい歯の日”新聞広告は11月6日(日)山陽新聞朝刊に掲載予定

【医療管理部】

- ・歯科衛生士支援事業の一環で、第2回DHスキルアップセミナーを令和5年1月15日(日)に、第2回DHベーシックコースを来年春頃開催予定。岡山歯科技工専門学院に協力を依頼し共同での事業内容を検討中。実習用具を他事業へ無償貸出できるよう準備中
- ・令和5年度歯科助手資格講習会を令和5年4月16日、4月23日、5月28日、6月4日、6月11日に開催準備中

【その他】

各部委員会	3件
本会関連の研修会・会議等	9件
連 盟	3件
学 院	2件
国保組合	1件
その他	4件

3. 行事予定

本会行事	57件
連盟行事	9件
学 院	2件
国保組合	3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県医療審議会（医療法人部会）の開催と出席依頼について
日 時 11月7日(金) 15:00
場 所 岡山県医師会館
西岡会長出席
- (2) 岡山県保健福祉部長より令和4年度地域肝炎対策サポーター研修会の開催と出席依頼と研修会後のサポーター登録依頼について
日 時 11月12日(土) 13:00
形 式 Web配信
HPへ掲載
- (3) 令和4年度「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会の開催と出席者・協議

題の提出依頼について

日 時 12月3日(土) 協議会 14:30
場 所 ANAクラウンプラザホテル松山
三役・事務局

- (4) 令和4年度第1回岡山産業保健総合支援センター運営協議会の開催と出席依頼について
日 時 12月16日(金) 15:00
場 所 ピュアリティまきび
黒木常務理事出席

- (5) 令和4年度岡山県死因究明等推進協議会の開催と出席依頼について
日 時 令和5年1月11日(水) 16:00
場 所 Web会議

小見山副会長参加

- (6) 日本歯科医師会よりセーフティネット保証5号に係る緊急業況調査への協力依頼について
医療管理部対応
- (7) スポーツデンティスト協議会より令和4年度法人会費の納入依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 令和4年度災害歯科保健医療アドバンス研修会の開催案内について
日 時 令和5年2月19日(日) 9:30
場 所 歯科医師会館

5. 閉 会（沼本理事）

今日の視点（久門田俊治）

BCP（事業継続計画）といった言葉をお聞きになったことがあるでしょうか。

BCPとは企業が自然災害、大火災、テロ攻撃、ミサイル攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことを言います。

現在、岡山県歯科医師会ではBCPを策定中ですが、各歯科医院においてもBCPを策定することが求められています。

個人事業主である歯科医院においてはBCPの一つである事業継続力強化計画の認定を受けることにより、低金利での借入れや、ものづくり補助金申請に対しての加点などがあり、若干ではありますがメリットもあります。残念ながら医療法人は対象外となりますが中小企業庁に対して申し入れをしていく予定です。

**令和3年度 第63回
令和4年10月27日(木)
18:30～19:39**

1. 会長挨拶

保険証の廃止、マイナ保険証への切り替えが物議を醸しています。健康保険法施行規則には「保険者は被保険者に対して被保険者証を交付しなければならない」とあります。また厚労省は「保険者による保険証交付の選択制の導入」を示しています。これは“保険者は保険証を発行する義務があるが、マイナンバーカードに保険証の利用登録をしている組合員に対しては原則発行しなくても良い。発行の有無は保険者が選択する”ということです。この二つの点を照らし合わせるとマイナ保険証を義務化して現行の保険証を廃止することは理に叶いません。根本的に法律を変えるか、マイナンバーカードの普及率を100%にしない限り廃止はできませんし、今法律を変えれば大きな混乱を招きます。最近の政府の物事の進め方は雑で乱暴だと感じます。更に厚労省とデジタル庁とが意思の疎通ができておらず、連携を無視したスタンドプレーが行われているように思います。岸田総理が言われる「丁寧な説明」は事前に行わないと意味がありません。どのような形でこの事態を収束させるのかしっかり注視したいと思います。

2. 報告

【情報管理部】

- ・Gmail登録のお願いを積極的に進めていく。
- 各委員会や地区歯科医師会、同窓会にもお願いし多方向から網羅していく予定
- ・岡大病院オンライン予約システム（カルナコネクト／C@RNA CONNECT）を用いた申し込み方法を会報とHPで周知予定

【北山理事】

- ・災害時事業計画の策定
- 災害時の組織編成、会員の安否確認、通信網の整備、事務局の機能維持、非常時の電源確保、支援物資の確保、衛生学院の帰宅困難者への対応等について協議

【共済事業部】

- ・新型コロナウイルス感染被害見舞金 累計56件に支給予定

【その他】

各部委員会	3件
本会関連の研修会・会議等	11件
連盟	1件
学院	1件
国保組合	2件
事務局	1件
その他	2件

3. 行事予定

本会行事	48件
連盟行事	8件
学院	2件
国保組合	2件

4. 協議

【各種依頼事項】

- (1) 岡山県国民健康保険団体連合会より理事会の開催と出席依頼について
日 時 11月11日(金) 14:00
場 所 岡山県国保会館
田頭常務理事出席
- (2) 吉備歯科医師会より新年会の開催と臨席依頼について
日 時 令和5年1月14日(土) 19:00
場 所 お食事処 前田
- (3) 令和4年度第2回中国・四国地区歯科医師会

会長・日歯代議員合同会議の開催と出席者・
質問事項の提出依頼について

日 時 令和5年1月21日(土) 15:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (4) 岡山県医師会より「女性の健康週間 県民公開講座」の開催における後援依頼について

日 時 令和5年2月23日(木・祝) 13:30

場 所 岡山県医師会館(ハイブリッド開催)

承認

- (5) 令和4年度都道府県歯科医師会地域保健・産業保健・介護保険担当理事連絡協議会の開催と派遣依頼について

日 時 令和5年2月28日(火) 13:00

場 所 歯科医師会館

公衆衛生部対応

- (6) 倉敷市内歯科医師会協議会より「第23回介護保険セミナー」開催に伴う後援依頼について

日 時 令和5年3月5日(日) 10:00

場 所 くらしき健康福祉プラザ

承認

- (7) 日本歯科医師会より「歯科治療における救急救命処置に関する動画」についてのアンケート調査への協力依頼について

学術部対応

- (8) 日本歯科医師会より「会員種別に関するアンケート調査」への協力依頼について

総務部対応

〔検討事項〕

- (1) 岡山県病院協会より第14回岡山県民公開医療シンポジウムに対する後援名義使用申請について

日 時 令和5年1月21日(土) 13:00

場 所 岡山県医師会館

承認

5. 閉 会 (小見山副会長)

今日の視点(後藤弘幸)

マイナンバーカードの普及率がやっと5割を超えたという現状にも関わらず、2年後には健康保険証を廃止してマイナ保険証へ移行すると政府から発表されました。オンライン資格確認の導入をはじめ、今後もデジタル化の波が押し寄せ、いろんな意味で医療現場は今転換期にあると強く感じます。

国の無謀なやり方には声を上げたいところですが、抗えない部分については受け入れざるを得ません。会員の先生方に戸惑いや混乱が生じないように、情報提供をしっかりと行いサポートを進めております。県歯からの情報発信がわかりにくかったり、納得いかないことがありましたら是非声を上げていただくようお願いします。

第64回理事会 11月11日(金)

1. 会長挨拶 骨子

出張の際、東京で“沖縄フェア”に偶然出会い、過去の良い思い出が蘇った。
帰岡し、現実に戻った今、改めて会務に前向きに取り組む覚悟でいる。

2. 報告ピックアップ

【医療管理部】

- ・ 歯科衛生士支援事業として、令和5年1月15日(日)第2回スキルアップセミナー
4月2日(土)第2回DHベーシックコース開催予定

【学術部】

- ・ 11月12日(土)秋季歯科医学大会申込み、Web220名、会場20名

【本会】

- ・ 会員の先生方の協力による“災害義援金”集計 555,785円。有効な委託先検討中

3. 協議ピックアップ

- ・ 令和4年度「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会
各県協議題について
- ・ 令和5年度事業部予算について
情報管理部、女性活動支援部を新たに加えて検討

第65回理事会 11月17日(木)

1. 会長挨拶 骨子

組織の人間関係には適度な緊張感が大事。緊張感が衰えると甘えから慢心へとつながる。自分の信条を持ち、他人に押しつけない節度を保ち、これからも会務に当たっていただきたい。

2. 報告ピックアップ

【学術部】

- ・ 秋季歯科医学大会受講者 会場25名、Web140名

【厚生部共済事業部会】

- ・ 災害見舞金制度について
見舞金のベース基準を設け、被害の重度によって上積みを行う考え方で一致
全損・全壊で上限20万円

【歯科医師国保】

- ・ 抗原検査キットの送付完了。送付元に関する問合せが数件あり

3. 協議ピックアップ

- ・ 今後の理事会運営について

Monthly Dental News Review (220)

▶10月28日(金)

60歳以上の日歯会員

約2割が「オン資対応困難」

調査結果受け各方面に要望

日本歯科医師会の60歳以上で電子媒体請求をしている会員のうち、約2割がオンライン資格確認への対応が困難と回答した。27日の日歯の定例記者会見で堀憲郎会長がアンケート調査結果の速報版を紹介。調査結果から必要と思われる対応を整理し、「高齢でレセプト件数の少ない医療機関へのオンライン資格確認導入の義務付け除外」や「インターネット環境が整わない場合の猶予、義務付けの除外」などを公明党と自民党のヒアリングで要望したと明かした。

調査は9月16日から10月12日の間、60歳以上の正会員2万5482人にハガキを送付し、1万1840人から回答を得ている。そして、現状ではオン資義務化の対象となる電子媒体請求医療機関のうち、19.3%（1995人）が「オン資対応困難」と回答。

▶11月1日(火)

物価高騰

月15万円の増加

歯科診療所の経費 日歯連盟が試算

物価高騰によって、歯科診療所にかかる経費が、7月分は前年より14万1362円、8月分は15万9014円増加している。日本歯科医師連盟（高橋英登会長）が試算したデータによるもので、10月27日の理事会後の記者会見で示された。

浦田健二理事長は、「役員を中心に12人で7月、8月の昨年度と今年度を比較し、それを基に令和2年の経営実態調査の経費部分で実際の経費と上り幅を試算した」と説明。「10月以降はさらに物価が上がっているの、国に対応をお願いしたい」と強調した。

▶11月1日(火)

毎月1万7千円

オン資ランニングコスト

同試算では、「オンライン資格確認のみ、NITT光回線使用時に光回線利用料が月5940円、保守費用が月2200円、オンライン資格確認と診療報酬オンライン請求の場合にレセコンメーカーの保守費用が月2千3300円、ハード（回線保守料）とレセコンソフト保守料がかかる場合は月5775円、光回線使用料がかかる」と設定。結果として、「光回線利用料」と「保守料金」「レセコンメーカー保守料金」「レセコンソフト保守料金」で月1万7215円のランニングコストが生じるとしている。

▶11月7日(月)

歯の本数と死亡リスク

大幅な体重減少が関係

65歳以上高齢者の追跡調査で、歯が19本以下だった人は、20本以上の人に比べて死亡リスクが1.28倍高く、その13.1%に大幅な体重減少が関係していることが分かった。東北大学大学院歯学研究科の草間太郎助教らが明らかにしたもので、歯の喪失による死亡リスクの上昇において、栄養状態の悪化が重要なメカニズムの一つとなる可能性が示唆された。

▶11月10日(火)

吸収性局所止血材

12月から抜歯等で使用可能に

中医協総会で保険適用を承認

結紮や通常の処置による止血ができない場合に使う吸収性局所止血材「サージセル・アブソーバブル・ヘモスタットMD」が、12月から保険適用され、歯科では抜歯や抜歯窩再掻爬手術、顎堤形成術、上顎骨切除術、上顎骨悪性腫瘍手術、下顎骨部分切除術、下顎骨離断術、下顎骨悪性腫瘍手術で使えるようになる。9日にオンライン上で開かれた中医協総会で承認されたもので、償還価格は「綿型」が1袋当たり1万2700円、「織布型（ガーゼ型、ニューニット）」は1平方センチ当たり48円。

▶11月10日(木)

ベストスマイル・オブ・ザ・イヤー

井桁さんと神尾さん受賞

今年最も笑顔が輝いている著名人を表彰する「ベストスマイル・オブ・ザ・イヤー2022」に、モデルで女優の井桁弘恵さんと俳優の神尾楓珠さんが選ばれた。

〈略〉

受賞について、井桁さんは「素晴らしい賞をありがとうございました。大学のゼミで笑顔の研究をしたことがあり、これからも自然な笑顔が出せるようになりたい」、神尾さんは「光栄ですがビックリしました。世間では笑っていないクールなイメージが強いと思っていたので、子供の頃に笑顔が可愛いねと言われて以来の感覚です」とコメント。

普段の口腔ケアについて、井桁さんは「こまめな水分補給」、神尾さんは「口呼吸をしない」と答えた。

11月の歯科界トピックス

11/11 口腔機能不全の疑い症状
10代の半数が経験（日歯調査）

11/14 歯数が多いほど幸福感が高い
東京医科歯科大学・東北大学研究グループ

11/15 日歯 オン資で加藤厚労大臣に要望書
対応困難者への配慮など求める

11/16 金パラの告示価格、来年1月から3,711円

11/17 中医協 特別調査の調査票案を承認
令和4年度診療報酬改定の結果検証

11/18 社会保障審議会 医療保険部会
令和6年度以降の後期高齢者保険料増
の方向性を示す

11/21 有事の歯科医師によるワクチン接種
参議院で法改正可決の見込み

11/22 健口スマイル推進優良法人表彰
日歯 法人の健康経営活動を表彰へ

11/23 厚労省が医療経済実態調査で単日調査の
廃止を提案
砂糖摂取と歯周病関連性をレビュー
（東北大）

第13回 社会保険部検討委員会報告

令和4年10月1日(土) 16:00～19:00

1. 報 告

(1) 9月 新入会員 1名

(2) 同窓会社保講習会

・朝日大学歯学部同窓会岡山県支部 9月10日(土) 19:00 皆木 副委員長

(3) 支払基金 支部運営委員会 9月12日(月) 14:00

・2022年6月診療分

前年同月対比 支払額 101.8% 件数 102.9%

前 月 対 比 支払額 113.1% 件数 113.2%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

2022年5月診療 岡山県 1,365.1点 全国平均 1,279.7点

2021年5月診療 岡山県 1,354.4点 全国平均 1,292.3点

前年同月対比 岡山県 100.8% 全国平均 99.0%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

2022年5月診療 岡山県 1,159.9点 全国平均 1,096.2点

2021年5月診療 岡山県 1,146.2点 全国平均 1,095.1点

前年同月対比 岡山県 101.2% 全国平均 100.1%

(4) 都道府県歯科医師会社会保険・情報管理担当理事連絡協議会 9月14日(水) 14:00

田頭 常務理事, 後藤 理事, 久門田 理事, 佐伯 理事, 石戸 参事

(5) 個別指導 9月22日(木) 14:00 ピュアリティまきび 1医療機関(非会員)

(6) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

9月26日(月) 13:30 田頭 常務理事 新規指定医療機関 3医療機関

(7) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

2022年5月診療 国保 1,415.6点 後期高齢者 1,552.4点

2021年5月診療 国保 1,389.9点 後期高齢者 1,532.2点

前年同月対比 国保 101.8% 後期高齢者 101.3%

(8) 社保相談窓口報告

(9) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 新入会員社保研修会 10月1日(土) 19:00 もも丸ホール
- (2) 令和4年度社会保険指導者研修会 10月17日(月) 13:00 日本教育会館
田頭 常務理事, 佐伯 理事
日齒: 石戸 理事
支払基金: 松三 副審査委員長
国保連合会: 後藤 歯科部会長
- (3) 審査・検討小委員会 11月5日(土) 15:00 601会議室
12月10日(土) 15:00 601会議室
- (4) 第14回 検討委員会 11月5日(土) 16:00 もも丸ホール
第15回 検討委員会 12月10日(土) 16:00 もも丸ホール

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「そこが知りたいQ & A」について
- (3) 「社会保険診療指導必携」について
- (4) 新入会員社保研修会について
- (5) そ の 他

～検討委員の独り言～

検討委員も2期目になりましたが、いまだによくわからず、委員会に出席している自分がい
ます。委員会が終わったときは理解しているつもりですが、時間がたつにつれ忘れる日々です。
子供には「ちゃんと理解しながら勉強しないとイケんよ」。思い切り自分へのブーメランになっ
て返ってきてます。任期も迫ってきましたが、会員の先生方のお役に立つよう頑張ります。

大島 廣昭 (玉島歯科医師会)

令和4年度 新入会員社保研修会

標記研修会が令和4年10月1日(土) 県歯会館2階もも丸ホールにて午後7時より午後9時半まで開催されました。

当日は7名の先生方が出席し、「社会保険診療指導必携 令和元年6月版」および新規個別指導対策に特化したスライドを使って、保険診療の基本的ルール、個別指導、カルテ記載上の留意事項、保険請求のポイント等について説明を受けました。

その後、個別面談方式に移り、出席の先生と担当の検討委員により、持参していただいたカルテ、患者提供文書、技工指示書等を見ながら指導と質疑応答が行われました。出席された先生方にとって疑問点の解消、新しい発見等、有意義な研修会となっていれば幸いです。

日々の診療での保険請求についての疑問点はもちろん、個別指導に対する不安などございましたら、当日担当になった検討委員や地区歯科医師会の検討委員へ相談したり、県歯の社保相談窓口をご活用ください。

なお「保険請求の手引 令和4年度版」は、「歯科点数表の解釈 令和4年4月版」(青本)の内容を出るだけ分かりやすいようにまとめており、摘要欄、カルテ、レセプト等の記載内容も充実させた上、県歯注釈として点数算定の留意点、疑義解釈の決定事項等も記載しており、診療に大変役立つ内容となっています。また巻末には「施設基準」「診療録及び診療報酬明細書に使用できる略称」「摘要欄記載要領」「労災保険の取扱い」「ブリッジの最少支台歯数による設計」も掲載しています。新入会員の先生方はもちろん、それ以外の先生方も是非ご活用ください。

(検討委員 近常 正)

公衆衛生部

第46回中国地域口腔公衆衛生協議会

令和4年9月29日(木)午後2時より山口県周南市ホテルサンルート徳山にて中国地域歯科医師会連合会主催の「第46回中国地域口腔公衆衛生協議会」が開催されました。

当番県山口県歯科医師会の下村明生副会長の挨拶に続き、来賓の厚生労働省医政局歯科保険課 歯科口腔保健推進室 小嶺裕子室長、文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課 南野圭史課長、日本歯科医師会 山本秀樹常務理事、日本学校歯科医会 柘植紳平副会長より挨拶がありました。



協議に関しては以下の5項目

- ①産業歯科関連「労働安全衛生規則の一部を改正する省令の施行に伴う取り組みについて」
- ②学校歯科関連「歯列・咬合の2に関する対応について」
「学校歯科健康診断における歯列・咬合の検査について」
- ③県・市町村事業関連「就労世代の歯科口腔保健の更なる推進」
- ④歯科医師会事業関連「歯科衛生士、歯科技工士等の確保と掘り起こしについて」
- ⑤その他「本協議会の毎年開催と木曜日開催について」

各議題に対し各担当省・各県歯科医師会より回答・意見提言がありました。

- ①省令改正の周知を図るため事業所や健康診断機関・医療機関に対しリーフレットを作成している。
厚生労働省をはじめ各都道府県歯科医師会ホームページにて変更点や健康診断結果報告書の記入における注意事項及び記入例などを掲載予定。
- ②不正咬合の歯科矯正は歯科医院においての相談も自費扱いになってしまうため、文科省としてその前に学校歯科医に説明をお願いしたいという意向がある。今後、学校歯科医会を中心に歯列・咬合2の事後処置について説明文書の作成や学校歯科医に相談や指導の徹底をさらに促していく予定である。
- ③（山口県）「やまぐち健康経営企業認定制度」において「健康経営」の取組項目の一つに歯科健診の受診促進を含む歯科保健の取組を盛り込んでいる。
（鳥根県）事業所への出前講座や情報提供、歯周病唾液検査などを行っている。
（鳥取県）日本歯科医師会から出されている「生活歯援プログラム」を用い、職域・地域における歯周病予防のための行動変容についての検証を行っている。
- ④歯科衛生士については歯科衛生士学校への入学勧誘のため、高校へ訪問し入試案内やオープンキャンパスの説明を行ったり、通学困難地区からの一人暮らしの学生を援助するため返済不要補助金の支給を行うなど、ある一定の成果を得られているとしている。それに対し復職支援事業に関してはテレビCMや新聞広告・SNSなどを用いての啓発や復職支援セミナーや相談窓口の開設など様々な試みをしているが、反応は極めて鈍いようである。歯科衛生士の職場復帰への意欲の希薄は歯科医師側にも大きな原因があるとし、長時間労働や休暇の問題、それに見合う対価が提供されていない事など、まずは魅力ある職場づくり、労働環境の整備をする必要があるとする貴重な提言があった。
歯科技工士の問題はさらに深刻で技工士専門学校の慢性的な定員割れや新規募集の停止など今後人材不足に陥ることは明白で、若い世代の人達から魅力を感じる職業となるべく、歯科医師会と歯科技工士会は綿密な連携を取り、行政も加えた早急なあらゆる手段を講ずるべきという意見が多かった。
- ⑤各会より現状通りあるいは土・日曜日開催などの意見があった。また毎年開催ではなく隔年開催等の意見もあったが、決定には至らず継続審議となった。

（委員長 相坂有一郎）

第86回全国学校歯科保健研究大会がハイブリッド開催



令和4年10月20日(木)日本学校歯科医会主催の第86回全国学校歯科保健研究大会が山梨県の担当で開催されました。主題は「口腔から全身の健康づくりを目指して」、副題を「未来の生活を支える学校歯科保健」とし、1日目の開会式、表彰式、シンポジウムは山梨県立(YYC)県民文化ホールでライブ

とリモートで開催され、領域別協議会は幼稚園・保育所、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の5部門に分かれオンデマンド配信されました。参加者数は約1,500名と発表されました。

開会式後の全国学校歯科保健優良校の表彰式では、岡山県から吉備中央町立御北小学校が日本学校歯科医会会長賞、和気町立和気こにこ園が奨励賞を受賞しました。特別講演では、歯科医師でカラ＝西アフリカ農村自立協力会の村上一枝先生が「マリ共和国農村部における人々の健康づくりについて」と題して講演されました。村上先生はマリ共和国で悪化した自然環境の中で、人々が自立した生活ができること支援する活動を1989年から続けておられ、「井戸を掘って水の供給を行う」「女性専用の野菜園を作って栄養を改善したり収入を得る」「女性の手仕事を指導し女性の収入を得る」など、マリ人が貧困から脱し、自らで得たもので生きる喜びを感じ、貧しい中でも健康な日々を送れるよう支援を続けておられ、その熱意と行動力に感銘を受けました。

続くシンポジウムでは基調講演として明海大学学長 安井利一先生が「健康診断後の事後措置の展開について」と題して講演され、CO、GOについてとその事後措置について解説され、一度誤った健康習慣が身につくと、それを是正することがどれほど困難かは多くの国民が実証しており、行動変容を促すには、自己健康管理能力を育成することが最も重要で、それは学童期が適切であると述べられました。続いてシンポジストとして文部科学省初等中等局健康教育食育課の松崎美枝健康教育調査官の発表では3月に文科省より通達のあった「歯列・咬合2の事後措置」について学校歯科医の役割、健康相談、保健指導などについて説明されました。続く2人目のシンポジストとして東京都足立区立第十中学校教育研究会学校保健部会 平澤規子先生が発表され、足立区における歯・口の健康づくりについて、保健管理、保健教育、組織活動の内容を紹介され、コロナ禍前後で生徒の健康意識がどう変わったかアンケート調査をし、コロナ禍であっても健康教育を継続することで自分の歯・口に関心のある生徒が増えたことを報告されました。

大会終了後はベルクラシック甲府にて意見交換会が開催されました。ここでは甲州ワインの講義を聴きながら、ワインや食事をいただき久々の対面での懇親ができました。山梨県歯科医師会の先生方に感謝です。来年は大阪府で開催されますので奮ってご参加ください。

(参事 柴田 宏)

『学校歯科医生涯研修制度』 令和4年度 学校歯科医基礎・更新研修会

日本学校歯科医会では「すべての学校歯科医が歯科医師としての専門性を生かしながら教育者としての資質を備え、積極的に学校歯科保健活動を推進し、生涯にわたってその資質の維持と向上を図り幼児、児童生徒及び教職員の歯・口の健康増進に貢献すること」を目的として生涯研修を行っています。つきましては下記のとおり基礎研修会と更新研修会を実施いたしますので学校歯科医の先生方は奮ってご参加ください。尚、この基礎・更新研修は日学歯会員でない先生も受講できますので、是非ご参加いただき、この機会に日学歯に入会していただくことをお勧めします。また、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、もも丸ホール及びZoomによるWeb配信での受講といたします。尚、もも丸ホールでの受講は定員60名（先着順）とさせていただきます。申込みにつきましては同封の申込用紙にてお知らせください。

- ☐ 日 時 基礎研修会 令和5年3月19日(日) 10:00～12:40
 更新研修会 令和5年3月19日(日) 13:30～14:30
- ☐ 場 所 岡山県歯科医師会館2階 もも丸ホール及びZoomによるWeb配信
- ☐ 対象者 岡山県歯科医師会会員
- ☐ 主 催 日本学校歯科医会・岡山県歯科医師会

【基礎研修】 10:00～12:40

- 内 容：①学校歯科保健の概念
 ②学校歯科保健教育
 ③学校歯科保健管理
 ④組織活動

【更新研修】 13:30～14:30

- 内 容：教育関連法規の理解とポイントについて

☆更新研修受講資格：これまでに基礎・更新研修会を受講済みの方

(県歯では平成21年度、22年度に開催しています *今回、午前中にはじめて基礎研修を受講される方は対象外です)

*生涯研修の受講履歴は日本学校歯科医会ホームページから検索できます。

日学歯HP→学校歯科医関係者→生涯研修制度→受講修了者名簿

不明な点は県歯事務局田淵（086-224-1255）までお問合せください。

【締め切り 令和5年1月31日(火)】

※当日の研修会用冊子等をご送付する都合上、締め切りに遅れないようお願いします

中国地域歯科医療管理学会 総会・学術大会



令和4年10月30日(日)、鳥取県歯科医師会館にて、「コロナ禍で見えた安心・安全な歯科医療」をメインテーマに中国地域歯科医療管理学会 総会・学術大会が3年ぶりに実開催され、岡山県からは木村副会長、久門田理事、本多理事、野崎副委員長、越宗副委員長、浜崎副委員長の6名が参加しました。

開会にあたり日本歯科医療管理学会 尾崎哲則理事長より「日本歯科医療管理学会は“医療

安全”と“地域連携”を活動方針の2本柱として学会運営を行っていますが、今後も“新型コロナ対策”は重要であり、このことを踏まえて歯科医療の方向性を模索していかなければならないと認識しています」というご挨拶があり、その後の特別講演では「医療訴訟を起こさない為に、知っておきたい精神と身体の痛みの科学 ～大学では習わなかった口と顔の痛みの病気～」と題して静岡市立清水病院口腔外科 口腔顔面痛外来 井川雅子先生から日本口腔顔面痛学会が発表している「非菌原性疼痛」や2017年に国際疼痛学会が発表した「痛覚変調性疼痛」の新たな概念が示されました。「痛覚変調性疼痛」は、身体に全く異常がないにもかかわらず、脳の痛みの回路が暴走して患者さんが慢性疼痛に陥ります。歯科領域では「特発性歯痛 / 顔面痛」「口腔灼熱痛症候群（舌痛症）」などがそれにあたることや、「口腔帯状疱疹」を見逃すと顔面神経麻痺を起こす可能性があり、顎関節症のように見える「巨細胞性動脈炎」は治療が遅れると失明に至ることなど日頃の診療に役立ち、医療トラブルを起こさないための多くのヒ

ントを頂きました。

一般口演においては、岡山県歯科医師会からは久門田俊治理事が、「岡山県におけるHIV陽性者歯科診療ネットワーク構築について（第1報）」と題して、岡山県歯科医師会会員の先生方にご協力いただいておりますネットワークの構築について歯科医師会としての取り組みと今後の課題について発表しました。先生方の



ご理解とご協力のおかげで県外の多くの先生方からも称賛されていて、全国的にトップレベルのシステムができようとしています。ご登録をまだされていない先生は、この機会に是非ご登録いただきますようお願い致します。また、木村里栄副会長は、尾崎哲則理事長からのご助言をいただきながら、発表内容についてご自身でも質問をされ、座長としての重責を果たされました。

総会においては来年度中国地域歯科医療管理学会が岡山県歯科医師会の主幹で開催されることも決まりました。医療管理部ではそれに向けて準備を進めてまいりますので、多くの会員の先生のご参加をお願い申し上げます。

(副委員長 野崎真弘)



開催予告

令和4年度歯科医療安全研修会

令和4年度歯科医療安全研修会を下記の通り開催します。

詳細は会報1月号でお知らせします。

- ☐ 日 時 令和5年2月5日(日) 10:00～12:00
- ☐ 場 所 岡山県歯科医師会 もも丸ホール 及び Web配信
- ☐ 講 師 佐久間 泰司 先生 (大阪歯科大学 教授)
- ☐ 演 題 「医療過誤・クレーム・トラブルから学ぶ歯科医院の生き残り戦略」
- ☐ 対 象 会員・従業員・歯科医療関係者

スポーツ歯科サポート委員会

令和4年度スポーツ歯科に関する研修会

令和4年10月20日(木)14:00～15:30、岡山県庁にて、岡山県教育委員会と岡山県歯科医師会共催による「令和4年度スポーツ歯科に関する研修会」が、教職員の体育授業やスポーツにおける歯・口の外傷予防の意識を高め、児童生徒自身がスポーツによる歯・口の外傷について理解し、予防しようとする態度を育成する目的で開催されました。

研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し、体育主任、保健体育科教員、部活動顧問、養護教諭等を対象としたZoomによるオンライン研修となりました。岡山県教育庁保健体育課 健康・安全教育班 井上典子指導主事(主幹)による「学校種別の歯・口のけがの傾向」に関する説明に続き、「スポーツと歯・口の健康について」講演致しました。

事前に寄せられた質問には、応急処置に関する質問や受診が必要な場合の見極めに関する質問が多く寄せられ、児童生徒の安全に関する参加者の意識の高さを感じました。

講演後、「災害共済給付制度や障害見舞金、昨年から始まった歯牙欠損見舞金制度に関しては事例が少ない為、養護教員も十分な理解に至っていません。歯科医師と養護教員が共に意見交換出来るような機会を持てれば良いですね」といった話題も上がり、研修会を終えました。

(参与 東原慶和)

令和4年度 レクリエーション大会の報告

テ ニ ス

11月6日(日)にハチヤテニスクラブにて親睦テニス大会が開催されました。新型コロナウイルス感染流行の影響で3年ぶりの開催です。会員、ご家族あわせて31人の参加をいただきました。当日は天候に恵まれ、気持ちのいい青空の下でテニスを楽しむことができました。最年少は伊達浩先生の双子のご子息、亮哉くん、勇人くん(12歳)から松浦孝正先生(77歳)まで、また岡大からは皆木省吾教授も参加され、合計4ブロックに分かれリーグ戦を行いそれぞれの順位でトーナメントを行いました。

1位通過組の大村有実・石津雄大ペア、松浦孝正・緑川皓明ペア、塩津邦弘・河崎龍ペア、水野隆一郎・大西俊之ペアで決勝トーナメントが行われ、接戦の末に大村・石津組が水野・大西組を6-2で破り見事優勝を飾りました。優勝から15位まで参加全員に順に豪華賞品が配られ、試合後はレベルの高い練習マッチや親子での練習コートなど時間いっぱいまでテニス三昧で親睦を深めることができました。



親子でのペア、ご夫婦でのペアは本当に楽しそうですね。テニスは性別・年齢・クラスを問わず生涯楽しめるスポーツです。皆さん、ぜひご家族での参加をぜひよろしくお願いいたします。懇親会は今年は残念ながら行われませんでしたが、来年以降は懇親会も含め、さらに参加人数を増やして開催したいと思います。来年度は11月3日(文化の日)を予定しています。

(石津泰彦)



ゴルフ



令和4年11月13日(日)、コロナ禍で自粛しておりました岡山県歯科医師会レクリエーションゴルフ大会が約3年ぶりに開催されました。場所は3年前と同じ「東児が丘マリンヒルズゴルフクラブ」です。1週間前から天気予報をチェックしていましたが、まさかの13日だけ雨の予報。「まあ1週間前の天気予報など当た

らないだろう」と高を括っていましたら予報は見事的中、雨の中のゴルフとなってしまいました。

当日は理事の北山先生の開会の挨拶に始まり、記念撮影の後、和気藹々とスタートしました。午前中はカッパ着用、傘をさしながらのプレーで大変でしたが、午後からは雨もほぼ止んで無事最後までプレーすることができました。

多くの先生が好スコアを出される中、皆木先生が見事優勝され豪華優勝賞品をゲットされました。ベスグロは小見山先生と金田先生の81。お二人とも雨の止んだ後半は30台で回られていましたので、雨がなければ70台が出ていたのではないのでしょうか。

ラウンド後は表彰式を行い、委員長の貞森先生のご挨拶で締めくくりとなりました。雨の降る中、参加してくださいました先生方に、この場をお借りして御礼申し上げます。



成績（敬称略）

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	皆木 克朗	46	50	96	25.2	70.8
2	友澤 賢	44	56	100	28.8	71.2
3	小見山 信	38	43	81	9.6	71.4
4	難波 一司	42	46	88	15.6	72.4
5	清水 裕雄	46	47	93	20.4	72.6
6	正村 博行	42	44	86	13.2	72.8
7	平 滋之	40	42	82	8.4	73.6
8	貞森 平樹	55	47	102	27.6	74.4
9	椋代 達典	40	42	82	7.2	74.8
10	常光 広人	47	51	98	22.8	75.2

ニアピン No. 3 平 滋之 椋代達典 No. 7 小見山信 金田貴哲
 No.12 平 滋之 片山 朗 No.17 平 滋之 田頭一晃
 ドラコン No. 5 小見山信 金田貴哲 No.15 難波一司 友澤 賢
 ベスグロ 小見山信 金田貴哲

(常光広人)



「令和4年度岡山県警察歯科医会研修会」開催のご案内

平素より警察歯科医会の活動にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年度はコロナ禍を経て3年ぶりの開催となります。鳥取大学医学部法医学分野 准教授 中留真人先生をお迎えし、CT画像を利用した歯科的個人識別を中心に、生体鑑定（咬痕鑑定）や人材育成の取り組みなどにつきましてご講演をいただく予定です。

尚、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、従来とは異なった形式での開催となりますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようご案内を申し上げます。

日 時：令和5年2月18日(土) 14:00～16:30

場 所：岡山県歯科医師会館 2階 もも丸ホール

演 題：「法医学に携わる歯科医師に求められるもの」

～警察歯科活動から歯科医療関連死まで～

講 師：鳥取大学医学部 法医学分野 准教授 中留真人先生（広島大学歯学部 卒業）

- ・詳細は新年号に同封予定のプログラムをご参照ください。
- ・当日は日歯生涯研修事業ICカードをご持参ください。

地区歯科医師会だより

岡山市歯科医師会

歯ッピーフェア2022 in 岡山天満屋



岡山市歯科医師会では、11月6日(日)に岡山天満屋6階みどりの広場にて、ボランティアプロジェクト「歯ッピーフェア2022」を開催いたしました。昨年の開催に引き続き、コロナ禍ではありますが、今年も感染対策に十分留意の上、開催の運びとなりました。

開催当日は、秋晴れの良いお天気に恵まれ、日中は半袖で過ごせそうな程の陽気となりました。新型

コロナの感染人数が高止まりする中ではありましたが、歯科の啓発活動として、今の時代に即した形で開催できる方法を検討・協議した上で、会長、役員、ならびに岡山県歯科衛生士会、岡山県栄養士会、岡山県歯科技工士会、岡山歯科技工専門学院の方々の協力をいただき、無事開催することが出来ました。

「おいしく食べて一生歯ッピー～コロナを乗り越えて～」というテーマのもと、岡山市歯科医師会のブースとして「歯の健康クイズ」「アンケートコーナー」「オーラルフレイルチェック」、岡山県歯科衛生士会の方々による「ヘルシーちゃん体操・あいうべ体操」「歯磨き粉の選び方」、岡山県栄養士会の方々による「歯を強くする食べ物」、岡山県歯科技工士会の方々による「技工士仕事体験コーナー」、岡山歯科技工専門学院の方々による「歯科技工士が作製する技工作品」などが行われました。今回の感染対策としては、参加人数の制限や手指・展示物の定期的な消毒、プレゼントなどの個包装化などを行いました。



開催当日は、7階で「第51回 北海道の物産と観光展」が行われていた為、10時の開始当初から天満屋に多くの方が来場されており、会場の目の前の往来も例年に比べると多く、早々に多くの方に参加いただくことが出来ました。新聞や会員の先生方の医院での広告の効果もあってか、クイズを目指して来場される年配の方や、フレイルチェックに興味を持たれご夫婦で参加される方々、ご家族連れなどは、小さなお子さんたちが岡山県歯科技工士会の作製したかわいらしいキャラクターの制作物を嬉しそうにもらい、その流れで他のブースも順番に見て回ってくれるといった感じで全体としてかなり活気のある会場となりました。岡山歯科技工専門学院の作成した「入れ歯ストラップ」はその精巧さから、多くの方が楽しそうに持って帰られていました。その際、実演していた義歯の作製に興味深そうに見学されたりする方も多くいらっしゃいました。

今回の開催を通じて、やはり人と人との対面での交流の大切さをより感じたように思います。岡山県歯科衛生士会や岡山県栄養士会のブースでは、皆さん楽しそうに色々な話をし、会場を離れる際は満足そうな顔の方が多かったのが印象的でした。また、フレイルチェックを行った後で、役員の先生と歯のお悩み相談コーナーのようなやり取りもあり、対面でこそできる脱線だったように思います。

コロナの第8波が懸念されている現状ではありますが、本年度も無事、歯ッピーフェアの開催が出来たことは大変良かったと思います。こうした活動を通じて、地域の方々の歯科への関心が高まり、多くの方の健康に寄与すればと願っています。また、「欲を言えば、来年度こそ、コロナ禍以前のような盛大な開催ができれば良いな」とも願っています。

(モニター 後藤桂太郎)

倉敷歯科医師会

倉敷歯科医師会法人設立50周年記念・障がい者歯科診療40周年記念 講演会のご案内

日 時：令和5年1月29日(日) 9時30分～10時45分

場 所：倉敷アイビースクエア（オパール）

問い合わせ先：倉敷歯科医師会 電話：086-422-2122 mail：info@kuradent.jp



演 題：「重い障害を生きる子たちが教えてくれたこと」

講 師：^{まつなが}松永 ^{ただし}正訓 先生

講師紹介：医師。1961年、東京都生まれ。

1987年、千葉大学医学部を卒業し、小児外科医となる。

小児がんの分子生物学的研究により、日本小児外科学会より会長特別表彰（1991年）など受賞歴多数。

2006年より、「松永クリニック小児科・小児外科」院長。『運命の子トリソミー』で2013年、第20回小学館ノンフィクション大賞を受賞。『発達障害に生まれて 自閉症児と母の17年』で2019年、第8回日本医学ジャーナリスト協会賞・大賞を受賞。

他の著書に、『呼吸器の子』、『いのちは輝く わが子の障害を受け入れるとき』などがある。

趣味はジャズとロックを聴くこと。

児島歯科医師会

お口の健康フェア2022 歯ッピータウン in 児島



児島歯科医師会では11月3日(木・祝)、天満屋ハッピータウン児島店1Fフローラルコートにて、ブランチプロジェクト「お口の健康フェア2022歯ッピータウン in 児島」を開催しました。コロナ禍のため過去2年間は開催を見送り、今回は3年ぶり15回目となります。

新型コロナウイルスの流行はやや落ち着いてはいるものの、依然として予断を許さない状況にありますので、しっかりとした感

染対策と実施メニューの見直しをした上での開催となりました。会場入口での検温・手指消毒と各ブースでのパーティション設置を行い、感染リスクが高いと思われる口腔検診・フッ素塗布や各種検査を取りやめ、歯科材料の実演や体験コーナーを新たに設けました。

今回のブースは「お口の相談」「ふしぎ！光で固まる歯のつめもの」のほか、岡山県歯科衛生士会の方々による「オーラルフレイル」「おやつゲーム」「あなたに合った歯ブラシを！」「家族で楽しむパネルシアター」、児島地区愛育委員会の方々による「糖尿病予防は、食事！運動！」、児島地区栄養改善協議会の方々による「3ベジってなあに？」と盛りだくさんです。さらに今回初めて岡山歯科技工専門学院の方々にご参加いただき、「チーム歯科医療の一員！歯科技工士の養成!!」というブースで歯科技工士という職業を紹介、発信することもできました。恒例となった福引きコーナーやバルーンアートも好評で、大声を出さずに静かに？盛り上がっていました。

今回の来場者数は250名余りでしたが、ご来場いただいた方々お一人お一人にじっくりとお話しさせていただき、イベントを楽しみながら歯科・口腔領域の健康について関心を持っていただける良い機会になったと思います。今回のプロジェクトはコロナ禍の感染対策について協議を重ねた上での開催であり、会員にとってもコロナに負けない児島歯科医師会の団結力を再確認した有意義な一日になったと思います。企画・準備から開催当日まで、休日返上でご尽力いただいた皆様、大変お疲れ様でした。



(モニター 滝下幸夫)

玉島歯科医師会

県歯三役をお迎えして移動例会と懇親会 開催



令和4年10月1日(土)、岡山県歯科医師会の西岡会長、小見山副会長、木村副会長、南専務理事を来賓としてお迎えして、「割烹 子元」にて移動例会と懇親会を開催致しました。コロナ禍のため玉島歯科医師会の支部旅行の代替行事として予定していましたが、時期を同じくして奇しくも県歯より支部訪問の要望があり、前述の様な素晴らしい企画が実現しました。

当日、新型コロナウイルス感染症の第7波は少し落ち着きを見せていましたが、参加者全員に検温と手指消毒、またフィジカルディスタンスに配慮したテーブルセッティングとアクリル板の設置などコロナ対策を徹底しました。

例会、集合写真の後、午後7時から懇親会がスタート。玉島歯科医師会の白神会長の挨拶の後、西岡会長をはじめ来賓の先生方全員からご挨拶を頂戴しました。また我々玉島の会員も簡単ですが自己紹介を致しました。その後乾杯、歓談と会は進んで行きました。新型コロナウイルス感染症が発生して以来、玉島で飲食を伴う行事を開催するのは実に2年半ぶり。県歯の新三役の先生方を初めてお迎えして最初は少し緊張感がありましたが、盃が進むにつれ会場のあちらこちらで話に花が咲きあつという間に予定時間が過ぎて行きました。

また、川西副会長による余興では玉島恒例の「クオカード争奪じゃんけん大会」が催され、繰り出すこぶしに力がこもっていました。クオカードは獲得されなかったものの、来賓の先生方にも豪華景品をもれなくお持ち帰りいただけました。

来賓の先生のご挨拶の中にもありましたが、コロナ禍で参加者が少なかった為、三役の先生方と玉島を支えるコアな会員がより濃密な話し合いをすることがで



きました。さらに、三役の先生方が若返ったせいか、自分が年を取ったせいか、また気さくに接してくださったお陰で以前にも増して県歯を身近に感じることができました。また、前執行部と同様に大変頼もしく頼りがいがあり、県歯のかじ取りをお任せして間違いないと思いました。

コロナ禍にも拘らず県歯と早い時期にこのように接点を持てた事は玉島の誇り。新型コロナウイルス感染症が終息した暁には、次回は懇親会の後に玉島のディープな夜の街にお連れしたいです。

(佐藤嘉晃)

吉備歯科医師会

第15回「吉備路お口の健康まつり」

令和4年10月23日(日)午前10時より、天満屋ハピータウンリブ総社店にて第15回「吉備路お口の健康まつり」が3年ぶりに開催されました。何とか例年通りに岡山県薬剤師会吉備支部、総社市愛育委員協議会との共催で行うことができました。時節柄、積極的な誘導や景品提供活動はせず、来場者数の計数も行いませんでした。また参加会員も90分単位での交代制にして感染リスク対策といたしました。

内容的には「感染症と口腔ケア」「オーラルフレイルに関する啓発活動」「歯科医院における新型コロナウイルス感染対策」に関するポスター掲示とパンフレットの配布活動のみ行いましたが、3年ぶりの開催に新たな希望の光を見出せたような気がいたしました。

最後に他支部からご来場いただいた先生方にはこの紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

(モニター 亀山達弘)



「2年目の猟期を迎えて」

玉野市歯科医師会 谷 俊彦

以前より、ジビエ料理や狩猟に興味があり、いつかは自分で獲物を捕り、自分で調理するジビエハンターになってみたいと思っていたのですが、いろいろな方々との出会いがあり、昨年ようやく猟師デビューすることができました。それまでの経緯をご紹介します。

どうやったら猟師になれるのか。周りに猟師の知り合いはいないし、なかなか踏み出せないでいました。ところが2020年秋、妻の登山仲間、医師のM先生から、「後輩のU先生が県北で仲間と猟やってるよ。私も見学に行くから一緒に行ってみない？」と願ってもないお誘いを受け、片道2時間かけての鏡野町通いが始まりました。何度か通わせていただくうちに、獲物の解体も見学でき、お肉も頂いて帰るようになっていました。そのうち、鹿が多く捕れた時に、現地で解体時間がなくそのまま持って帰ったらと言われ軽トラの荷台に鹿を積んで自宅に持ち帰り、それからは見様見真似で解体するようになりました。最初に鹿と共に帰宅したときは大変でしたが、妻の協力もあり何とかお肉になり食卓に上りました。この頃にはジビエ肉の保管に困り、新たに冷凍庫を購入していました（猟師あるあるらしいです）。これまでは猟に同行見学のみでしたが、やはり自分の銃を持ち猟に参加したくなってきました。銃で狩猟をするためには、銃砲所持許可と狩猟免許を取得し毎年狩猟者登録を行わなくてはなりません。



まず銃砲所持許可ですが、①所轄警察署で申請をし、初心者講習会を丸1日かけて受講し試験に合格 ②射撃講習を受け試験に合格 ③銃砲店で銃を購入予約 ④所持許可申請 ⑤所持許可証発効後、銃を受取り警察署で銃確認 といふとんでもなく複雑な手続きが必要で、警察での申請には各々4週間ほど必要で、その都度警察署に出向かなければなりません。警察による自宅訪問や近隣住民への聞き取り調査などもありいろいろ大変です。次に狩猟免許ですが、こちらは県農林水産事業部の管轄で、①狩猟免許試験の申込 ②初心者講習会の受講 ③狩猟免許試験受験 と、費用と時間がかかりこちらもなかなか大変です。あとは狩猟者登録を行えば狩猟ができるのですが、毎年の登録料が色々合わせて4万円程度かかります。

そして、いよいよ2021年度の猟期（2021/11/15～翌3/15）に猟師デビューを果たしました。地元の猟友会のサポートもあり、わな猟の良き師匠にも巡り会え充実した猟期を過ごすことができました。ジビエ料理の腕もだんだん上達し、鹿に加え自分で捕った猪やカモ等がメニューに加わるようになりました。11月15日より、今年の猟期が始まります。時間と労力と費用の掛かる趣味ですが、晩秋から冬の山野を歩き日ごろの運動不足解消と冷凍庫にジビエ肉を貯めこむため今後も続けたいと思っています。

次回は 城山 博 先生（浅口歯科医師会）をご紹介します。

「料理とわたしとジェンダーバイアス」

真庭歯科医師会 工藤 麻子

真庭市にUターンして8年が経ちました。大学勤務時代、昼食はみんなで店屋物を取り、夕食は診療後に外食かコンビニなどですまし、その後研究や講義資料の作成などを再開するといったパターンでしたが、自炊自体は好きで玄米を自分好みに精米できる家庭用精米機を使っていました。岡山に帰ってきてから毎日の食事作りとお弁当作りが日課となっています。

患者さんや小児患者さんの付き添いの保護者の方と話していると、「先生、仕事が終わってこれから夕ご飯作るんですか?」とよく聞かれます。「そうですね。これから作りますよ」と私が答えると皆さん「先生が作るんですか。たいへんですね～」と労ってくださいます。私を子供のころから知っている患者さんの中には、私が結婚して家事ができるのか本気で心配していた方もいて、「料理できますよ」と言うと驚かれますが、もともと料理は好きです。

私自身、仕事で忙しいときや疲れている時などはテイクアウトのものを購入して食事にすることもありますし、先に帰った夫がすでに夕食の支度を終えていることもあります。自分好みの味や食材を食べたいと思うので毎日自炊が基本です。

患者さんに夕食の献立を聞いたり、時短レシピを教えてもらったりする事もあります。3年ほど前に患者さんに教えていただいたレシピ、簡単で美味しいのでご紹介しますね。

『白菜ロールキャベツ風』

材料：鶏肉ミンチ	100g
おろししょうがチューブ	3センチ
おろしにんにくチューブ	1センチ
白菜の葉	5～6枚
鶏がらスープの素	適量

作り方

- ① 白菜の葉を一枚ずつ洗ってお皿に入れラップをし3～5分ほどレンジでチンする
- ② 鶏肉ミンチとしょうが・にんにくを粘り気が出るまで混ぜる
- ③ ①が冷めたら、ミンチを適量俵型に丸め白菜の葉を巻く
- ④ 沸騰した鍋に鶏がらスープの素を入れ、③を入れ沸騰してから3分ほど煮る



レシピ風を書いて「そうだ私は全て適当に作っていた!」と改めて思いました。分量は書いてみましたが、いつもあるもので適当に作っています。なので適宜お好みの量にしていただけると嬉しいです。ちなみに冷めても美味しいのでお弁当にもおすすめです。主に家事の質問は女性からで『料理や家事は女性』というジェンダーバイアスに飲み込まれないように、これからもマイペースで過ごしていきたいです。

岡山県立岡山南支援学校における実習報告



10月13日(木)、63期生（3年生）は岡山県立岡山南支援学校において、口腔衛生教育実習を行いました。実習は、「知的障害（発達障害）のある生徒の日常生活行動を理解し、発育段階および障害のレベルに応じたコミュニケーションの取り方と支援を学び、口腔保健管理を実施する基礎的能力を養うこと」を目的としています。

9月8日に行われた事前講義では、中等部の日下部教頭の講義と担当クラスの授業で見学した生

徒の様子を参考に、担任の先生と事前に作成した指導案について検討しました。

10月13日、午前の実習は授業参観を通じて担当する生徒を観察し、午後からは生徒たちの食事や食後の歯ブラシの様子を見学しました。実習は、講話、ブラッシング指導、あいうべ体操を行いました。

講話では“マリオ”や“ちびまる子ちゃん”など生徒が興味を持つキャラクターを使い、むし菌や歯肉炎についてパネル・イラスト用いて〇×クイズや物語形式で説明しました。〇×クイズではスポーツドリンクに入っている砂糖の量やむし菌になりやすい食べ物、そして歯肉炎など身近な事柄を取り上げ生徒と一緒に考えました。

ブラッシング指導では、最初に歯列や歯ブラシの媒体を使い、歯ブラシの持ち方や動かし方を説明しました。実際のブラッシングでは、生徒自身に鏡を見てもらいながら染め出し液で染まった箇所を染めだしカードにチェックしてもらい、汚れの付いている箇所を見てもらいました。その後生徒に学生が付き添い、手順カードに沿って鏡を見ながら真剣にブラッシングに取り組みました。普段指導するのが難しい生徒が一生懸命ブラッシングをする姿に先生達は驚いていました。



あいうべ体操では、マスクで口元が見えないためイラストや動画を利用して、キラキラ星のメロディに合わせて一緒に大きな声で歌いました。最後に、生徒一人ひとりにメダルや表彰状を授与しました。生徒達が頑張ったことへの評価なので、みんな嬉しく誇らしい表情でした。

今年も新型コロナウイルス流行の影響で、実習が危ぶまれましたが、感染予防には昨年同様細心の注意を払い、万全の対策を講じて臨みました。新型コロナウイルス流行以降は、以前のように給食後に生徒一人ひとりの仕上げ磨きが出来ないので、歯ブラシの大切さを知るよい動機付けになりました。学校側も有意義な教育と捉え、積極的に協力してくれます。

新型コロナウイルス流行の影響で、学生にとっては最初で最後の臨地実習でしたが、貴重な経験になり、また大変実りある実習になりました。学生達が社会に出たとき、障害者に限らず高齢者や社会的弱者に対し、実習で学んだことを生かし、活躍してくれることを願っています。

（講師 後藤剛緒）

令和4年度 岡山県委託事業 岡山県歯科衛生士会 第2回「在宅歯科医療等に従事する歯科衛生士研修会」のご案内

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本年度も、岡山県委託事業「在宅歯科医療等に従事する歯科衛生士研修会」を開催する運びとなりましたのでご案内致します。

【目 的】 在宅歯科医療や医科歯科医療連携へ対応するための知識の習得

【対 象 者】 在宅歯科医療に関心がある医療従事者

【開催日時】 令和5年1月29日(日) 9:50～13:00

【会 場】 岡山ふれあいセンター 小ホール
岡山市桑野715-2（無料駐車場有り）

【講演内容】 「全身機能と口腔機能の関連性と多職種連携」～理学療法士の立場から～
吉備国際大学 保健医療福祉学部医学療法学科 准教授 森下元賀先生

【受講料】 無 料

【定 員】 45人

【そ の 他】 企業数社より、商品説明会および企業ブースを開設予定

【申し込み締め切り】 令和5年1月10日(火)（定員になり次第、締め切ります）

【申し込み方法】 URLまたはQRコードより申し込みください

URL：https://forms.gle/aKyTE32KLpSg8gYZ8



※コロナウイルス感染状況によっては中止または延期もございます。

その場合は随時申込者にご連絡をいたします。

【お問い合わせ先】 一般社団法人岡山県歯科衛生士会
地域連携歯科保健部 理事 飯田美知代
TEL・FAX 086-224-0039
Mail momo.odha@gamma.ocn.ne.jp

12月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保，国保9月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）
 (2) 共済事業部会新共済費（後期） 15,000円

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割，均等割保険料調定額
 (2) 収入割保険料（令和3年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金保険料（1月分）
 (2) 福祉共済保険料（1月分）

10月 会の動き

1日	社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会 新入会員社保研修会 玉島歯科医師会移動例会	13日	ジャパン保険岡山と面会 社会保険診療報酬支払基金岡山支部長と面会 県健康推進課と面談 第61回理事会 常務理事会 編集委員会（初校）
2日	DHベーシックコース	15日	学院 指定校推薦入試
3日	編集委員会（集稿） 医療管理部正・副委員長会（Web）	16日	令和4年度日歯生涯研修セミナーB（サテライト）
4日	女性活動支援部会（Web）	17日	支払基金 支部運営協議会 令和4年度社会保険指導者研修会 中国地域歯科医療管理学会 第2回役員会（Web）
6日	山陽新聞社と打合せ 岡山市歯科医師会と面会 岡大 宮脇教授，江草教授と面会 第60回理事会 国保組合 国保理事会	19日	岡山県歯科保健優良校審査会（一次審査） 医療管理部正・副委員長会 学術部正・副委員長会 国保組合 令和4年度臨時委員会
7日	令和4年度岡山県食の安全・食育推進協議会 学院 第1回学院評価委員会	20日	令和4年度広島国税局管内税務指導者協議会（広島）
8日	岡山県医療研究会第23回学術集会		
10日	2022年度近畿・中国・四国口腔衛生学会幹事会・総会		
12日	ローム・ワコー(株)社内講話 岡山県四師会懇談会		

令和4年度スポーツ歯科に関する研修会（東京）	岡山HIV診療ネットワーク（Web）
第62回理事会	医療管理部小委員会
「日歯会長予備選挙」選挙人抽選会	社会保険部研修会
編集委員会（二校）	26日 第39回日本障害者歯科学会学術大会準備状況報告会
第86回全国学校歯科保健研究大会（～21日 於甲府市）	BCP（事業継続計画）打合せ
国保組合 コンプライアンス研修会・健康づくり推進部会	編集委員会（終校）
21日 日歯 第1回令和4年度歯科医師臨床研修指導歯科医講習会（～23日 Web）	国保組合 第3回常務会
22日 岡山県歯科技工士会「令和4年度歯科技工士資質向上講習会」	27日 日歯 理事会
23日 第13回中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議	岡山県歯科保健優良校審査会（二次審査）
24日 情報管理部会	第63回理事会
25日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会	新入会員セミナー
	29日 第25回中国・四国地区歯科医師臨床研修指導歯科医講習会（徳島 ～30日）
	第43回全国歯科保健大会
	30日 中国地域歯科医療管理学会 総会・学術大会（鳥取）

12月・1月 本会の予定

12月1日 倉敷歯科医師会創立50周年 会長挨拶録画撮り	社会保険部検討委員会
糖尿病医療連携 会長再録画	12日 支払基金 審査運営協議会
第67回理事会	14日 編集委員会（二校）
編集委員会（集稿）	15日 日歯 理事会
3日 令和4年度「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会（松山）	第69回理事会
4日 国保組合 臨時委員会	16日 令和4年度第1回岡山産業保健総合支援センター運営協議会
5日 第51回岡山県がん診療連携協議会（Web）	17日 地区・本会連絡協議会
学術部正・副委員長会	学院 一般入試A日程
7日 岡山県学校歯科保健研修会打合せ	18日 令和4年度岡山県糖尿病医療連携セミナー
岡山市歯科医師会忘年会	国保組合 臨時委員会
8日 岡山県学校歯科保健研修会	21日 編集委員会（終校）
第68回理事会	医療管理部正・副委員長会
編集委員会（初校）	学院 一般入試A日程可否判定委員会
10日 岡山県歯科保健優良校等表彰式	22日 第70回理事会
審査・検討小委員会	23日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会

1月5日	第67回理事会 編集委員会（集稿）	21日	玉野市歯科医師会新年会
12日	第68回理事会 編集委員会（初校）	26日	編集委員会（終校） 第70回理事会
14日	児島歯科医師会新年会 吉備歯科医師会新年会	29日	倉敷歯科医師会法人設立50周年および 障がい者歯科診療40周年記念講演 会・記念式典・記念祝賀会 都道府県歯科医師会医療安全担当理事 連絡協議会及び医療安全研修会（Web）
15日	第2回DHスキルアップセミナー	30日	令和4年度岡山県在宅医療推進協議会 （Web）
17日	編集委員会（二校）		
18日	医療管理部正・副委員長会		
19日	第69回理事会		

12月・1月 地区歯科医師会の予定

12月1日	岡山市 三役会 津山 定例会	都 窪 定例会
2日	児島 理事会	1月5日 岡山市 三役会
4日	倉敷 障がい者歯科診療トレーニング セミナー実習講演会	津山 定例会、新年互礼会
	赤磐 令和4年度生活習慣病検診	6日 児島 理事会
7日	岡山市 忘年会 津山 理事会忘年会	10日 新見 理事会
8日	倉敷 令和4年度倉敷市内歯科医師 会協議会訪問歯科セミナー 「訪問歯科専門職スキルアッ プセミナー第3回」	13日 岡山市 理事会
9日	岡山市 理事会	14日 児島 新年会
10日	吉備 学術セミナー（オンライン）	吉備 新年会（前田料理店）
11日	岡山市 技工学院第三次入学試験	15日 岡山市 技工学院第四次入学試験
13日	新見 理事会	19日 倉敷 令和4年度倉敷市内歯科医師 会協議会訪問セミナー 「訪問歯科専門職スキルアッ プセミナー第4回」
14日	玉野市 理事会 吉備 定時理事会、忘年会 真庭 理事会	20日 都 窪 理事会
15日	勝英 定例会	21日 玉野市 臨時総会、新年会
16日	都 窪 理事会	赤磐 新年会 真庭 新年例会
23日	岡山市 理事会 倉敷 定例理事会	25日 津山 理事会
		27日 岡山市 理事会 倉敷 定例理事会
		29日 倉敷 法人設立50周年・障がい者歯 科診療40周年記念式典

※
こちら編集室
※

「おかやまマラソン2022」

吉 和英 11月13日(日)に開催された「おかやまマラソン2022」に出場しました。フルマラソンの出場は3回目ですが最後に出場したのは2018年、この間コロナ禍を言い訳にトレーニングをサボっていました。出場が決まってから慌てて夏ごろトレーニングを開始しましたが、体力が落ちてしまい走れません。諦めないで走り続けていると暑さが和らぎだした頃には少しずつ走れる距離が伸びてきました。

「完走できるかな」との不安の中当日を迎えスタートしました。当日は雨。雨の中のレース経験のない私は戸惑いました。雨のおかげで暑くはなかったもののじわじわと体力は削られました。また、レースの中間点を越えた辺りから足の痛みも出てきました。どんどんペースが落ちてきます。心が折れそうなとき、沿道からの声援には救われました。何とか耐え抜いてゴールしました。苦しかったけれど「もうやめよう」とは思いませんでした。また来年も出場したいです。

あなたの暮らしをまるごと守る



© JAPAN-DA

保険のことならおまかせください
株式会社ジャパン保険 岡山

〒700-0913 岡山市北区大供 1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5 階

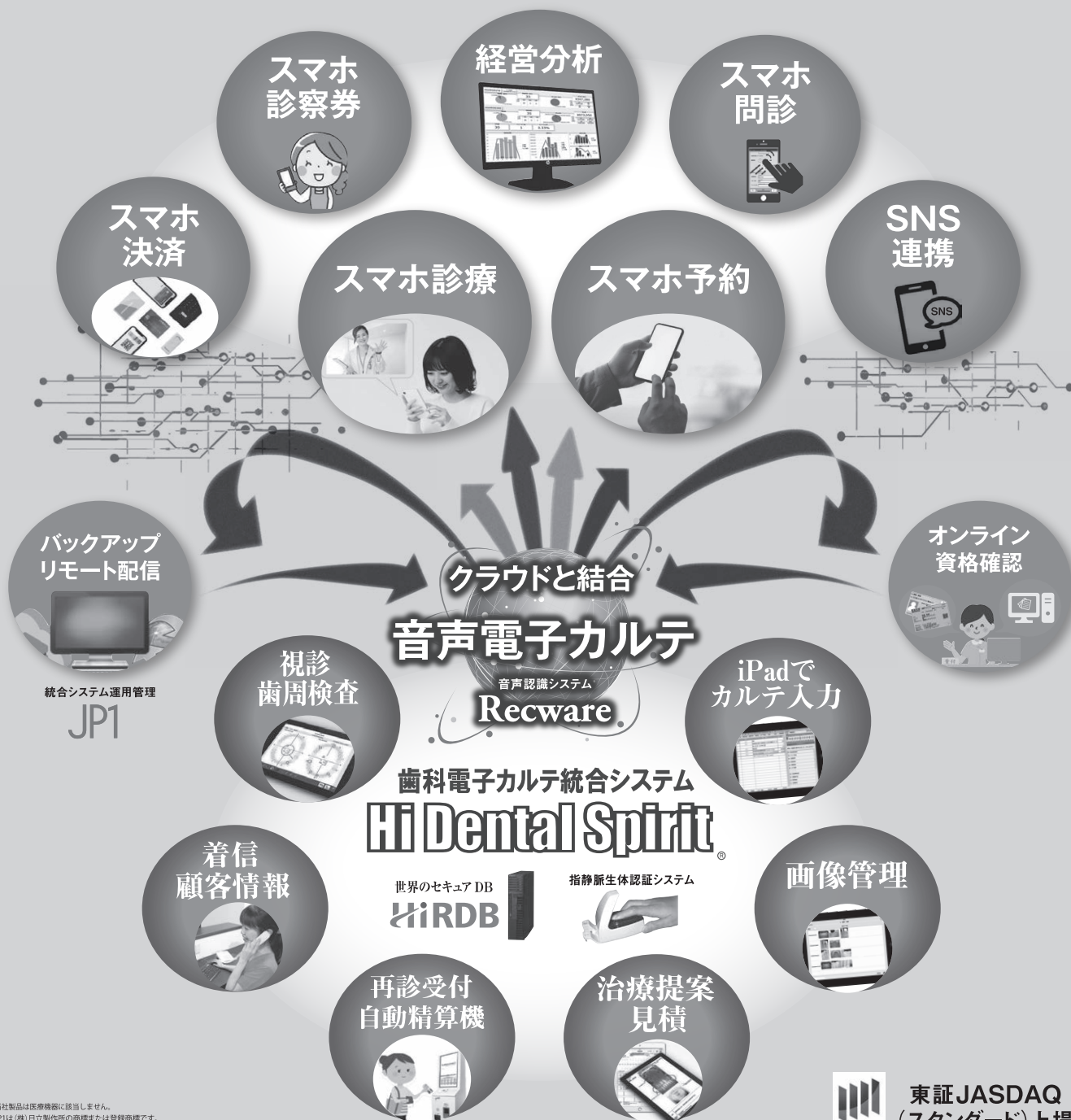
Tel : 086-231-2840

<https://www.sj-jho.co.jp/>

(引受保険会社：損害保険ジャパン株式会社)

It's Hi Dental World

音声電子カルテ始動へ! ~日立AI音声認識技術~



※当社は医療機器に該当しません。
 ※JP1は(株)日立製作所の商標または登録商標です。
 ※Recwareは(株)日立情報通信エンジニアリングの登録商標です。
 ※iPadはApple Inc.の商標です。※HiRDBは(株)日立製作所の登録商標です。
 ※オンライン資格確認は、マイナンバーカード等を用いて保険資格を確認できる国の制度です。



東証JASDAQ
(スタンダード)上場
[証券コード: 4172]



東和ノイシステム株式会社

東和ノイシステム

検索



東京支社 / 品川・御殿山トラストタワー1F
横浜営業所 / 新横浜・横浜アリーナ前

大阪支店 / 肥後橋駅前・西区土佐堀
神戸営業所 / 三宮駅前・アジアビル7F

広島営業所 / 中区上鞆町・日立システムズビル3F
福岡支店 / 博多駅前・H44ビル4F

東京・横浜、大阪～沖縄まで全23拠点

本社 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 TEL.086-243-3003 FAX.086-243-6838 [E-mail] ths-info@towa-hi-sys.co.jp [URL] https://www.towa-hi-sys.co.jp

JCM、クルマ買取のセカンドオピニオン

下取 < 買取

涙



プロに相談しょ!

創業 1984 年のプロがお答えします。



クルマ売却のコツは、1にも2にも**適正な査定価格**を知ること。それには先ず比べること。根拠のない高価買取の言葉に惑わされないことです。

創業 1984 年の JCM は買取の**セカンドオピニオン**として多くの実績を持っております。お気軽にお問い合わせください。



JCM が選ばれる 5 つのポイント

① JCM は「創業 1984 年」

クルマ販売が目的の下取りとは専門性が違います。

② プロの査定士が適正価格で評価

査定の質、信頼性が違います。

③ 提携先様限定

安心のクルマ買取サービスです。

④ 全国無料出張査定

ご自宅や勤務先等、ご指定の場所まで伺います。

⑤ スムーズ & スピーディな買取手続き

面倒な手続きもフォローします。

JCM の高価買取に加え、
ご成約特典として商品券 10,000 円分を進呈!
ANA / JAL のマイルに変更も可能です



※買取金額 5 万円未満は対象外となります

JCM は、都市銀行・生損保・社団法人等が設立した唯一の自動車流通商社です

● 株主は、大手銀行や一般社団法人を始め保険会社や信販会社など計 60 社。● 防衛省唯一の中古車指定業者。● 外務省・JICA・医師会・弁護士会・税理士会などの官公庁・各種団体及び企業と提携。専門性・信頼性が違います。安心してお問い合わせください。

無料見積全国対応! お気軽にご相談ください。

無料お見積りのお電話はこちらから。

0120-322-755

受付時間 (日祝休み) ● 9:30 ~ 17:30 (月~土)

Webからのお申し込みもできます!

無料見積
全国対応



JCM

■ 当社は皆様の愛車をオークション事業等を通じて業界に供給する会社です。

株式会社 JCM 広島支店 〒730-0037 広島市中区中町 8-12 広島グリーンビル 4F
札幌支店 / 仙台支店 / さいたま支店 / 東京本社 / 名古屋支店 / 大阪支店 / 広島支店 / 福岡支店 / 四国エリアオフィス



日本自動車購入協会
JPUC適正買取店
認定第1号



個人情報の取扱いについて

お客様からお預かりした個人情報は、本サービスを円滑・的確に提供するために利用し、ご本人の了承を得ずに第三者への開示・提供や目的以外での利用はいたしません。ただし、サービスにより利用目的の達成に必要な範囲内において個人情報取扱い業務の一部または全部を当社提携委託先にて行う場合があります。(この場合は、個人情報取扱いに際し、当社同等以上の義務を課します) / お客様が個人情報を提供するのとは別に、お客様任意のものとなりますが、情報が不十分な場合には、本サービスをご利用できない場合がございます。 / お客様の個人情報に関する、情報開示・訂正・削除は、下記までお問合せください。

【個人情報取扱に関する問い合わせ】(株) JCM 流通事業部 個人情報保護部門管理者 ryutsu@jcmnet.co.jp 電話: 03-3219-0055